

- ブセットの変動. 第8回癌免疫外科研究会, 1987, 5, 岐阜.
- 114) 石沢 伸, 宗像周二, 斉藤光和, 真保 俊, 斉藤智裕, 山下 巖, 加藤 博, 穂苅市郎, 小田切治世, 坂本 隆, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 照射によるヒト食道癌培養細胞の細胞動態に及ぼす影響. FCM-cell Biology 研究会第5回学術集会, 1987, 6, 大阪.
- 115) 多葉田祥代, 増山淳子, 西野主真, 井上恭一, 藤巻雅夫, 中村 功, 滝沢久夫, 石沢 伸: 亜型As 検査へ flow cytometry (FCM) の応用. 第5回日本輸血学会北陸支部会総会, 1987, 11, 金沢.
- 116) 増子 洋, 清崎浩一, 丸岡秀範, 中野達夫, 谷 卓, 堀地 肇, 澤 敏治, 高嶋 達, 黒田吉隆, 辻 政彦: 内胆汁瘻の検討, 第208回北陸医学会総会外科分科会, 1987, 9, 富山.
- 117) 高嶋 達, 辻 政彦, 黒田吉隆, 澤 敏治, 堀地 肇, 谷 卓, 増子 洋, 中野達夫, 丸岡秀範: 血中CEA 値は大腸癌の悪性度の指標となりうるか, 第62回消化器病北陸地方会, 1987, 6, 富山.
- 118) 澤 敏治, 丸岡秀範, 中野達夫, 増子 洋, 谷 卓, 堀地 肇, 高嶋 達, 黒田吉隆, 辻 政彦: 胆石症における胆汁中アマラーゼの意義, 第62回消化器病北陸地方会, 1987, 6, 富山.
- 119) 中野達夫, 丸岡秀範, 増子 洋, 谷 卓, 堀地 肇, 高嶋 達, 澤 敏治, 黒田吉隆, 辻 政彦: 多発胃癌の検討. 第41回北陸医学会総会, 1987, 9, 富山.
- 120) 斎藤智裕, 石沢 伸, 斎藤光和, 真保 俊, 宗像周二, 加藤 博, 小田切治世, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 食道癌培養細胞の放射線照射による細胞動態の変化, 第5回ヒト細胞研究会, 1987, 8, 東京.
- 121) 斎藤智裕, 唐木芳昭, 川口 誠, 田内克典, 斎藤光和, 加藤 博, 小田切治世, 真保 俊, 佐伯俊雄, 宗像周二, 坂本 隆, 田沢賢次, 藤巻雅夫: ヒト食道癌初代培養細胞を用いた薬剤効果の超微形態学的観察, 第19回日本臨床電子顕微鏡学会総会, 1987, 9, 東京.
- 122) 斎藤智裕, 唐木芳昭, 川口 誠, 田内克典, 斎藤光和, 加藤 博, 小田切治世, 真保 俊, 佐伯俊雄, 宗像周二, 坂本 隆, 田沢賢次, 藤巻雅夫: ヒト食道癌初代培養細胞を用いた薬剤効果の超微形態学的観察, 第46回日本癌学会総会, 1987, 9, 東京.
- 123) 津沢豊一, 山本克弥, 霜田光義, 中嶋良作,

小田切治世, 鈴木修一郎, 阿部要一, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 早期胃癌の発見を契機に診断された胃癌の一例. 第208回北陸外科学会, 1987, 9, 富山.

脳 神 経 外 科 学

教 授	高 久	晃
助 教	遠 藤	俊 郎
講 師	岡 伸	夫
講 師	西 寫	美知春
助 手	平 島	豊
助 手	新 井	研 治
助 手	長 堀	毅
助 手	福 田	修
助 手	大 森	友 明
助 手	原 田	淳
技 官	中 山	八州男

◆ 原 著

- 1) 中田潤一, 岡 伸夫, 斎藤哲現, 山谷和正, 遠藤俊郎, 高久 晃: 実験的水頭症における long latency somatosensory evoked potential. 厚生省特定疾患難治性水頭症調査研究班, 昭和62年3月 pp86-94.
- 2) 岡 伸夫, 西寫美知春, 野上予人, 遠藤俊郎, 高久 晃: 特発性頸動脈海綿静脈洞瘻に対する治療のアプローチ. 脳卒中の外科 15: 304-309, 1987.
- 3) Oka N., Nakada J., Endo S. and Takaku A. : Angioarchitecture in Experimental Hydrocephalus. Pediatric Neuroscience 12: 294-299, 1987.
- 4) 甲州啓二, 広田 茂, 園部 真, 高橋慎一郎, 高久 晃, 斎藤建夫, 牛島豊彦: Peltier Stack を用いた thermal diffusion 法による連続的脳血流測定 の 試 み. Neurologia Medico-Chirurgica 27: 724-728, 1987.
- 5) Horie Y., Arai K., Endo S., Kuroki T. and Takaku A. : Specific induction of ACNU-resistance in V 79 chinese hamster cells and C 6 ret glioma cells. Journal Neurosurgery 67: 553-557, 1987.
- 6) 大森友明, 本 敦文, 遠藤俊郎, 高久 晃: 硫酸トシル酸アデメチオニン (F 0 -1561) の臨床第1相試験—点滴静脈内投与による増量試験—. 薬理と治療, 15: 435-452, 1987.
- 7) Satoh S., Nam-ho Huh., Horie Y., Thomale J., Rajewsky M F. and Kuroki T. : Acquisition of resist-

ance to 1- (4-amino-2-methyl-5-pyrimidinyl) methyl-3- (2-chlorolthyl) -3-nitrosourea hydrochloride in V 79 cells through increased removal of O⁶-alkylguanine. Japan Journal Cancer Research **78** : 1094-1099, 1987.

- 8) 遠藤俊郎, 岡 伸夫, 神山和世, 西島美知春, 高久 見: 頸部内頸動脈狭窄65例の治療予後よりみた血栓内膜切除術適応の検討. Neurologia Medico-Chirurgica **27**: 954-960, 1987.
- 9) 高久 見, 桑山直也, 福田 修, 甲州啓二, 遠藤俊郎: 改良型熱拡散センサーによる定量的局所脳血流測定法一特に小動物を対象とした測定法の開発一. 厚生省神経疾患発達期における脳循環障害調査研究班昭和61年度研究報告書. 昭和62年度 p99-106.
- 10) Koshu K., Hirota S., Sonobe M., Takahashi S., Takaku A., Saito T. and Ushijima T. : Continuous Recording of Cerebral Blood Flow by Means of a Thermal Diffusion Method Using a Peltier Stack. **21** : 693-69, 1987.

◆ 症例報告

- 1) 栗本昌紀, 小原 進, 中垣滋央, 青木重憲, 森睦子: 松果体腫瘍を合併した結節性硬化症の1例. 脳神経外科 **15** : 167-171, 1987.
- 2) 原田 淳, 西島美知春, 山谷和正, 遠藤俊郎, 高久 見: 椎骨動脈に Duplicate origin を認めた1症例. 脳神経外科 **15** : 321-325, 1987.
- 3) 吉村菜穂子, 塚本栄治, 大井政芳: Progressive supranuclear palsy -特に metrizamide CT cisternography と MR-CT の有用性について-. 神経内科 **25** : 574-576, 1987.
- 4) 桑山直也, 岡 伸夫, 高久 見, 高橋慎一郎: 胎内水頭症-エコーにて診断しえた4経験例-, 小児の脳神経 **12** : 19-24, 1987.
- 5) 栗本昌紀, 遠藤俊郎, 新井研治, 岡 伸夫, 高久 見: 前交通動脈瘤破裂によるクモ膜下出血と高血圧性脳内血腫を相次いで合併した大動脈炎症候群の1例. Neurologia Medico-Chirurgica **27** : 139-143, 1987.
- 6) 岩井良成, 遠藤俊郎, 神山和世, 高久 見: 興味ある血管撮影所見を示した非定型的 subclavian steal syndrome. 神経内科 **26** : 409-411, 1987.
- 7) 山谷真己, 今村博明, 岡田敏夫, 遠藤俊郎, 竹谷徳雄: Transethmoidal meningoencephalocele に合併した反復性髄膜炎の1男児例. 小児科診療 **50** : 2349-2354, 1987.

◆ 総 説

- 1) 高久 見, 桑山直也: 脳の血管の奇形, Clinical Neuroscience **5** : 320-322, 1987.
- 2) 高久 見, 遠藤俊郎: モヤモヤ病. 診断と治療 **75** : 1944-1949, 1987.

◆ 学会報告

- 1) 遠藤俊郎: 頸部内頸動脈閉塞例に対する血栓内膜切除術. 第4回白馬脳神経外科セミナー, 1987, 1, 長野.
- 2) 中田潤一, 岡 伸夫, 高久 見: 実験的水頭症における脳血管構築-微細血管鑄型法によるシャント前後の検討-. 厚生省特定疾患難治性水頭症調査研究班, 昭和61年度第2回班会議総会, 1987, 1, 神戸.
- 3) 桑山直也, 高久 見, 甲州啓二, 福田 修, 遠藤俊郎: 改良型サーモセンサーによる定量的局所脳血流量測定の開発. 厚生省神経疾患発達期における脳循環障害調査研究班, 1987, 2, 神戸.
- 4) 高久 見, 大辻常男, 古市 晋, 遠藤俊郎: Septic cavernous sinus thrombosis. 第20回日本脳神経外科学会中部地方会, 1987, 3, 愛知.
- 5) 岡 伸夫, 中田潤一, 遠藤俊郎, 高久 見: 実験的水頭症における脳血管構築-微細血管鑄型法によるシャント前後の検討-. 第15回日本小児神経外科学研究会, 1987, 3, 東京.
- 6) 高久 見: 実験水頭症における脳循環代謝に対する指定討論. 第15回日本小児神経外科学研究会, 1987, 3, 東京.
- 7) 中田潤一, 岡 伸夫, 斉藤哲現, 遠藤俊郎, 高久 見: 実験的水頭症における long latency somatosensory evoked potential. 第15回日本小児神経外科学研究会, 1987, 3, 東京.
- 8) 大辻常男, 高久 見: 老人の planum sphenoidale meningioma の1例. 第1回富山脳神経外科懇談会, 1987, 3, 富山.
- 9) 福田 修, 佐藤秀次, 鈴木 尚, 遠藤俊郎, 高久 見: MRI による頭部外傷例の検討. 第10回日本神経外傷研究会, 1987, 5, 札幌.
- 10) Endo S. and Takaku A. : Carotid endarterectomy without internal shunt under the administration of 20% mannitol. International symposium on surgery for cerebral stroke, Round Table Discussion, 1987, 5, 仙台.
- 11) 西島美知春, 堀江幸男, 平島 豊, 神山和世, 岡 伸夫, 遠藤俊郎, 高久 見: 虚血性脳血管障害に合併した未破裂脳動脈瘤の外科治療. 第16回日本脳卒中の外科研究会, 1987, 5, 仙台.

- 12) 野上予人, 原田 淳, 遠藤俊郎, 高久 晃, 塚本栄治, 小泉富美朝: 頭頂部に発生した monostotic fibrous dysplasia の1例. 第21回日本脳神経外科学会中部地方会, 1987, 6, 金沢.
- 13) 赤井卓也, 遠藤俊郎, 神林智作, 大辻常男, 高久 晃: 急性期 STA-MCA 吻合術が有効であった小児頭蓋内内頸動脈高度狭窄の1例. 第21回日本脳神経外科学会中部地方会, 1987, 6, 金沢.
- 14) 岡 伸夫, 大辻常男, 神林智作, 岩井良成, 遠藤俊郎, 高久 晃: 椎骨脳底動脈系の走行異常と紡錘型脳底動脈瘤を有した hemifacial spasm の1例. 北日本脳神経外科連合会第11回学術集会, 1987, 6, 山形.
- 15) 原田 淳, 福田 修, 高久 晃, 西崑美知春: 脳底動脈窓形成の3例. 北日本脳神経外科連合会第11回学術集会, 1987, 6, 山形.
- 16) 平尾正人, 高久 晃, 塚本栄治, 原田 淳, 吉村菜穂子: EC-IC bypass が有効であった急性発症片側不随意運動の2例. 北日本脳神経外科連合会第11回学術集会, 1987, 6, 山形.
- 17) 長堀 毅, 山谷和正, 高久 晃, 神山和世, 斉藤隆景: 重症頭部外傷減圧術後に出現した dural arteriovenous malformation の1例. 北日本脳神経外科連合会第11回学術集会, 1987, 6, 山形.
- 18) 高久 晃: Vascular malformation の手術の問題点—dural AVM—. The Mt. Fuji Workshop on CVD the 6th meeting, 1987, 8, 札幌.
- 19) 福田 修, 小原 進: 脳動脈瘤破裂以外でスパズムの見られた3例. 第3回スパズムシンポジウム, 1987, 8, 京都.
- 20) 鬼塚圭一郎, 栗本昌紀, 桑山直也, 遠藤俊郎, 高久 晃: Persistent proatlantal artery—1 自験例とその鑑別診断—. 第25回北陸脳神経外科集談会, 1987, 9, 富山.
- 21) Takeda S., Nishijima M., Oka N., Harada J., Endo S., Tsukamoto E. and Takaku A.: Surgical correction for kinked origin of vertebral artery. 7th Asian Australasian Congress of Neurological Surgery, 1987, 9, Brisbane Australia.
- 22) Kuwayama N., Takaku A., Endo S., Kosu K., Fukuda O. and Saito T.: Quantative mesudment of local CBF of rabbits by a new thermal diffusion flow probe. 7th Asian Australasian Congress of Neurological Surgery, 1987, 10, Brisbane Australia.
- 23) Horie Y., Kuroki T., Arai K., Kurimoto M., Oka N. and Takaku A.: Specific induction of ACNU-Resistance by ACNU V79 chinese hamster cells and C6 ret glioma cells. 7th Asian Australasian Congress of Neurological Surgery, 1987, 10, Brisbane Australia.
- 24) Arai K., Horie Y., Kurimoto M., Kanbayasi., Endo S. and Takaku A.: Growth promoting effect of conditioned medium of human malignant glioma (TM-1) to themselves and rat glia cells. 7th Asian Australasian Congress of Neurological Surgery, 1987, 10, Brisbane Australia.
- 25) Nakada J., Takaku A., Oka N., Saito T., Endo S. and Donjo T.: Angioarchitecture in experimental hydrocephalus pre and post-shunting study using microvasulr cast. 7th Asian Australasian Congress of Neurological Surgery, 1987, 10, Brisbane Australia.
- 26) 岡 伸夫, 中田潤一, 斉藤哲現, 山谷和正, 福田 修, 大井政芳, 高久 晃: 実験的水頭症におけるシャント前後の脳血管構築の検討. 第46回日本脳神経外科学会総会, 1987, 10, 東京.
- 27) 遠藤俊郎, 大辻常男, 岩井良成, 古市 晋, 岡 伸夫, 高久 晃: 内シャント非使用による頸部内頸動脈血栓内膜切除術—自験96例100件の手術成績を安全性に関する検討. 第46回日本脳神経外科学会総会, 1987, 10, 東京.
- 28) 西崑美知春, 武田茂憲, 増田良一, 野上予人, 遠藤俊郎, 高久 晃, 赤井卓也: めまい症例に対する椎骨動脈起始部の屈曲矯正と星状神経節切除術併用の有用性について—105例の検討—. 第46回日本脳神経外科学会総会, 1987, 10, 東京.
- 29) 遠藤俊郎, 岡 伸夫, 西崑美知春, 神山和世, 鬼塚圭一郎, 高久 晃: 頸部内頸動脈高度狭窄および完全閉塞例の急性期臨床病態と血栓内膜切除術, 第46回日本脳神経外科学会総会, 1987, 10, 東京.
- 30) 平島 豊, 本 敦文, 西方 学, 大森友明, 遠藤俊郎, 高久 晃: 虚血脳の脳組織脂質動態とリン脂質代謝関連酵素活性化の機構— Ca^{2+} と関連して—. 第46回日本脳神経科学会総会, 1987, 10, 東京.
- 31) 栗本昌紀, 堀江幸男, 新井研治, 長堀 毅, 神林智作, 高久 晃, 平賀紘一: Methotrexate と Thimidine により誘導されたC₆細胞の形態変化の検討—細胞構成蛋白の免疫化学的解析—. 第46回日本脳神経外科学会, 1987, 10, 東京.
- 32) 福田 修, 関司茂和, 小原 進: 脊髄造影時

のメトリザマイドの副作用および塩酸ブプレノフィン (Bpr) 髄腔内投与の副作用予防 (鎮痛) 効果について. 第16回近畿脊椎外科研究会, 1987, 10, 大阪.

- 33) 原田 淳, 遠藤俊郎, 大辻常男, 中田潤一, 高久 晃: 興味ある経過をとった上矢状洞降下術施行の1乳児例. 第22回日本脳神経外科学会中部地方会, 1987, 11, 名古屋.
- 34) 広田 茂, 栗本昌紀, 岡 伸夫, 遠藤俊郎, 高久 晃: 中脳水道狭窄による水頭症を呈した von Recklinghausen 病の1例. 第22回日本脳神経外科学会中部地方会, 1987, 11, 名古屋.
- 35) 遠藤俊郎: 経頭蓋的眼窩開窓術に関する外科解剖. 第2回眼窩疾患シンポジウム, 1987, 11, 名古屋.
- 36) 堀江幸男, 新井研治, 栗本昌紀, 神林智作, 高久 晃: ヒト悪性 glioma (TM-1) 培養上清液の増殖促進作用—TM-1 およびラット glia 細胞に対する効果—. 第2回神経組織の成長・再生・移植研究会学術集会, 1987, 12, 東京.

◆ その他

- 1) 高久 晃: 脳死の問題を考える. 富山県弁護士会会報 4: 4-22, 1987.
- 2) 高久 晃: 前頭部脳瘤について. 学園だより 28: 10-11, 1987.

◆ 講 演

- 1) 高久 晃: モヤモヤ病の正体と治療. 脳卒中の治療最前線・市民講演会, 1987, 5, 仙台.
- 2) 岡 伸夫: 小児水頭症の現況. 第13回富山県小児科集談会特別講演, 1987, 6, 富山.
- 3) 高久 晃: 老人と脳卒中. 昭和62年度富山医科薬科大学公開講座, 1987, 6, 富山.
- 4) 高久 晃: 意識障害患者の primary care. 昭和62年度富山県救急医療施設医師研修会, 1987 9, 富山.
- 5) 遠藤俊郎: 頸部内頸動脈閉塞症の治療経験. 第80回宮城県脳卒中治療研究会, 1987, 11, 仙台.
- 6) 高久 晃: 脳卒中の外科 最近の動向. 滑川市医師会学術講演会, 1987, 12, 富山.

整 形 外 科 学

教 授	辻 陽 雄
助 教	伊 藤 達 雄
講 師	山 田 均
講 師	加 藤 義 治
助 手	吉 田 孝 太 郎
助 手	高 野 治 雄
助 手	高 松 井 寿 夫
助 手	関 戸 弘 道
助 手	八 島 省 吾
助 手	米 澤 孝 信
文部技官	佐 野 明 美

◆ 著 書

- 1) 辻 陽雄: 脊椎迂り症を伴う脊柱側彎症, 「今日の整形外科治療指針」(山内, 真角, 辻, 桜井編), 314-315, 医学書院, 1987.
- 2) 辻 陽雄: 腰痛・下肢痛の捉え方. 「今日の整形外科治療指針」(山内, 真角, 辻, 桜井編), 323-325, 医学書院, 1987.
- 3) 辻 陽雄: 椎間板ヘルニアの手術療法. 「今日の整形外科治療指針」(山内, 真角, 辻, 桜井編), 331-334, 医学書院, 1987.
- 4) 辻 陽雄: 多数回腰椎手術の治療. 「今日の整形外科治療指針」(山内, 真角, 辻, 桜井編), 335-336, 医学書院, 1987.
- 5) Itoh T.: An isolated congenital narrow canal of the atlas. Cervical Spine I. (P. Kehr and A. Weidner, ed.) pp317-321, Springer-Verlag, Heidelberg, 1987.
- 6) 伊藤達雄: 頸髄症(後縦靱帯骨化症を含む). 「今日の治療指針 vol. 29」(日野原, 阿部編), pp578-579, 医学書院, 1987.
- 7) 伊藤達雄: 頸髄障害のとりえ方. 「今日の整形外科治療指針」(山内, 真角, 辻, 桜井編), 256-260.
- 8) 伊藤達雄: 脊椎カリエス. 「今日の整形外科治療指針」(山内, 真角, 辻, 桜井編), 256-260, 医学書院, 1987.

◆ 原 著

- 1) 辻 陽雄, 伊藤達雄, 森田多哉, 石原裕和: 人工頸椎椎間板の試作と臨床応用. 中部整災誌 29: 1505-1506, 1986.
- 2) 伊藤達雄, 辻 陽雄: En-block laminoplasty. 手術 41: 509-518, 1987.
- 3) 伊藤達雄: 広範囲椎弓切除からみた脊椎固定術の適否. 中部整災誌 30: 40-42, 1987.